

令和7年度

福島県 特別支援教育センター

Fukushima Prefectural special needs education center



〒963-8041

福島県郡山市富田町字上ノ台 4-1

TEL (024)952-6497 FAX (024)952-6599

相談専用 TEL (024)951-5598

MAIL special-center@fcs.ed.jp



～「地域で共に学び、共に生きる教育」を推進します～

研修 教育相談 研究 学校・地域支援 図書 Webサイト

<交通案内図>



* 利用できるバス *

◇福島交通 郡山駅前発

⑤・⑧番ポール

【バス停「百合ヶ丘団地」下車 徒歩5分】

⑤市営テニスコート経由百合ヶ丘行き

⑧下富田経由百合ヶ丘行き

【バス停「コパル前」または
「郡山インター前」下車 徒歩5分】

⑧玉川経由熱海温泉行き

⑧向原経由郡山西部工業団地行き

⑧郡山郵便局経由郡山西部工業団地行き

◇高速バス

○いわき→郡山行き

○会津若松→郡山行き

※バス停「コパル前」で下車徒歩5分

* 自家用車の場合 *

○東北自動車道 郡山ICから3分

基本研修(10講座)

- 特別支援学校初任者研修(6講座)
- 特別支援学校2年次教員フォローアップ研修(1講座)
- 特別支援学校5年経験者研修(1講座)
- 特別支援学校中堅教諭等資質向上研修(2講座)

職能研修(8講座)

- 特別支援学級等新任担当教員研修会(小・中)
- 小・中学校特別支援教育コーディネーター研修会
- 高等学校特別支援教育コーディネーター研修会
- 通級指導教室担当教員研修会(小・中・高)
- 特別支援学校特別支援教育コーディネーター研修会
- 特別支援学校訪問教育・医療的ケア担当教員研修会
- 特別支援学校教務主任・研修主任研修会
- 特別支援学校自立活動の指導実践研修会



R6 初任者研修 カウンセリング研修

専門研修(14講座)

各講座の詳細については、特別支援教育センターのWebサイトでご確認ください。



R6 発達障がいのある幼児・児童のライフステージに応じた支援
協議「子どもの可能性や個性を伸ばす教育機会の提供のためのケース検討」



R6 早期からの一貫した教育支援
演習「幼児児童生徒の教育的ニーズの整理」



R6 教育相談(応用編)
講義2・演習「教育相談に臨むためのケース会議の進め方」

第40回福島県特別支援教育センター研究発表会

令和7年12月4日(木) 9:45~16:00(コミュタン福島)

公開講座(7講座)

NO	実施日	講座名	講 師
1	7月 9日	医師の立場から学校(園)の先生方に伝えたい発達障がいの子 どもたちの困難さと支援の視点	福島県発達障がい者支援センター 科部長 伊瀬 陽子 氏
2	7月11日	重度・重複障がいのある幼児児童生徒の理解と授業づくり	宇都宮大学大学院 教育学研究科 教授 岡澤 慎一 氏
3	8月 6日	特別支援教育における学びの充実のためのICT活用	東北福祉大学 教育学部教育学科 准教授 杉浦 徹 氏
4	8月 7日	発達障がいのある子どもの充実した現在と豊かな未来のために	国立特別支援教育総合研究所 発達障害教育推進センター 総括研究員 井上 秀和 氏
5	9月 4日	特別支援学級における子ども主体の授業づくり	植草学園短期大学 特別教授 佐藤 慎二 氏
6	9月 5日	これからの特別支援学校の授業の在り方	国立特別支援教育総合研究所 発達障害教育推進センター 上席総括研究員 長江 清和 氏
7	9月 9日	子どもたちが思いを伝えたい人になるために	福島県立医科大学 看護学部小児・精神看護学部門 講師 佐藤 利憲 氏

※公開講座は実施日の一ヶ月前まで本センター Web サイトより申し込むことができます。

相談者の思いや願いに寄り添い、
健やかな成長を促す教育相談

内容

障がい等の心配のある乳幼児、児童生徒についての教育相談

- ☐ 家庭での養育等に関する事
- ☐ 幼稚園、保育所、認定こども園、小・中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校、放課後児童クラブ等での生活や学習に関する事
- ☐ 就学や進路等に関する事
- ☐ 不登校に関する事
- ☐ 関係機関との連携に関する事 等

☆相談の**秘密は厳守**します。
☆相談費用は**無料**です。



【申し込み】

(月曜日～金曜日 9:00～17:00)

相談専用 024-951-5598

来所による相談時間

□火曜日～金曜日

- ① 9:00～10:00
- ② 10:30～11:30
- ③ 13:30～14:30
- ④ 15:30～16:30



事前に予約をお願いします。



相談に関するQ & A

Q1:どのような人が相談できるのですか？

A:子どもの養育・教育に関係する方々であれば、どなたでも大丈夫です。保護者、教員、支援員等の方々も相談することができます。

Q2:特別支援教育センターで、障がい等の診断はできますか？

A:医療機関ではありませんので、診断はできません。また、心理検査についても実施していません。※相談は当センター指導主事が担当しています。

Q3:他の機関と連携していますか？

A:同じ建物内にある総合療育センター、発達障がい者支援センターをはじめ、保健・福祉の様々な機関や県内の市町村教育委員会・各教育事務所・特別支援学校とも保護者の同意のもと連携をしています。

研究 (令和7年度)

【調査研究】○小・中学校、高等学校における特別支援教育の充実にに向けた研修の在り方
～特別支援教育の資質・能力を育成するために必要な研修内容・研修体系の再考～(三年次)

本県の特別支援教育の推進に向けて、さまざまな研究を行っています。

～障がいのある子どもたちが 「地域で共に学び 共に生きる教育」を推進するために～

学校・地域支援

学校・地域等のニーズや状況に応じた支援を実施し、
地域の特別支援教育の充実を推進する活動

内容

- 幼稚園・保育所・認定こども園、小・中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校、放課後児童クラブ等への支援
 - ・学校等のニーズに応じた支援を、研修会やケース検討会等を通して行います。
- 地域における支援体制づくりへの支援
 - ・地域の関係機関(医療・保健・福祉・教育・労働等)と連携しながら、支援のためのネットワークを作り、継続的・総合的に支援できる体制を整えます。
 - ・地域における「相談支援ファイル」や「個別の教育支援計画」等の作成と積極的な活用を支援します。



学校や地域の取組を支援します！

図書

どなたでも
ご利用いただけます！

図書の閲覧・貸し出し

特別支援教育に関する書籍や雑誌を用意しております。

- 図書室開室日 祝日を除く月～金曜日 9:00～17:00
- 貸出方法 直接来所の上、申し込みをしてください。
- 返却方法 持参または郵送にて返却してください。

※新着図書はHPでも紹介します。ご覧ください。



Webサイト

特別支援教育センターWebサイトをご覧ください。



特別支援教育の情報満載！

- ・研修講座案内
- ・刊行物、データベース等
- ・最新の特別支援教育の動向
- ・学びの道標(研修体系表(第2案)、研修コンテンツ・パッケージ)
- ・コーディネートハンドブック

☆「短時間」「すぐ使える情報」「具体的な知識と実践」をポイントに作成しています。
☆タイトルをクリックするだけで必要な情報が手に入ります。

※「障害のある子供の教育支援の手引」に基づきリニューアル！ ダウンロードも可能！

- ・教材・支援機器ポータル

☆障がい種/診断名、学校・学級、教科などにより教材や使い方を検索できます。

URL <https://special-center.fcs.ed.jp/>

Webサイトは
こちらから

